

聴く者の心をつかむ調和感

回 覧

グランプリ・コンサート2024

大阪国際室内楽コンクール2023

第2部門 第1位



カピノバラ・ Capi bara

PIANO QUARTET

ピアノ・クアルテット

若い団体ながら、その美しいサウンド、均整の取れたアンサンブル、そして調和された音楽性は、まるで積年の熟練を感じさせた。—ロバート・マルコウ (The Strad)

Program

マ ー ラ ー : ピアノ四重奏曲 イ短調
シュニトケ : ピアノ四重奏曲
モーツァルト : ピアノ四重奏曲 第1番 ト短調 K. 478
シューマン : ピアノ四重奏曲 変ホ長調 op. 47

2024

11/5

火

19:00 開演
(18:30開場)

グランプリ・コンサート2024宮崎公演

小林市文化会館

全席自由

一般 1,000円(当日1,500円) / 高校生以下 500円(当日1,000円)

販売場所

小林市文化会館 生活協同組合コープみやざき小林店 ホームセンターやまさき
西村楽器小林店 美賞堂 ローソンチケット[Lコード:81327]

お問合せ

小林市文化会館 ☎ 0984-23-7400
9:00-17:00 休館日:月曜(祝日の場合は翌日)

チケット発売開始

8/20(火)

※都合により公演内容の一部を
変更する場合がございます。
※未就学児は入場できません。

主催 | 小林市、小林市教育委員会、公益財団法人日本室内楽振興財団

後援 | 宮崎日日新聞社、エフエム宮崎

協賛 | 大和ハウス工業株式会社

助成 | 公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション

グランプリ・コンサート2024

大阪国際室内楽コンクール2023 第2部門 第1位

— 聴く者の心をつかむ調和感 —

カピバラ・ ピアノ・クアルテット

カピバラ・ピアノ・クアルテットは、ヨーロッパのバリ、ベルリン、アムステルダム、クロンベルクの4都市から集まった若手ソリストの出会いから結成された。

名門の小澤征爾国際アカデミーで、原田禎夫と今井信子という名高い先達から指導を受けた岡田、近衛、キムが室内楽への情熱を共にして、ピアニストのヘリングと一緒にピアノ四重奏団として歩み出した。

それぞれが主要な国際コンクール（ミュンヘン、ジュネーヴ、リーズ、クライスラー、カサド）で入賞経験を持ち、ヨーロッパ内外の著名なステージでソリストや室内楽奏者として出演している。大阪国際室内楽コンクール2023では、他の国際室内楽コンクールで入賞経験のあるピアノ三重奏団が並み居る中で、圧倒的な存在感を示して第1位を獲得した。



岡田 脩一
ヴァイオリン

Shuichi Okada, violin

ミンジョン・キム
チェロ

Minjoung Kim, cello

マリオ・ヘリング
ピアノ

Mario Häring, piano

近衛 剛大
ヴィオラ

Takehiro Konoe, viola



優勝団体記者会見インタビュー

ピアノ三重奏も参加するコンクールにピアノ四重奏として参加し、賞を頂けたのはとても光栄です。室内楽は音楽の中でも最も高度な形態ではないでしょうか。複数のメンバーが集まり一つのものを示す、しかしながらその中に個性も活かしていく。なので“統合性”と“柔軟性”がミックスされたものだと思います。

4人の中だけの関係性だけでなく、その場にいるオーディエンスとの関係性も重要であると考えています。

今回のコンクールの舞台であった住友生命いずみホールは素晴らしい会場でしたし、オーディエンスもとても素晴らしかったです。演奏していても、その空気感が伝わってきました。



グループ名について

グループ名を決める際は色々考えました。主にヴィオラの近衛剛大が考えてくれたのですが…第一に、私たちはカピバラが大好きです。カピバラは平和的ですし、リラックスをさせてくれます。そして動物王国の中でも尊敬される存在です。第二に、作曲家などの名前を付けると、その名前だけに紐づけられて私たちのことを考えられてしまいます。それを避けるために、作曲家などの名前は使いませんでした。

小林市文化会館にて開催
多数のご来場をお待ちしております！

第62回
小林市民芸能祭

11月4日(月・振替休日)

第47回
小林市民音楽祭

11月10日(日)